

がんばる
担い手

喜んでくれる存在がやりがいに

希少な小麦「キタノカオリ」を 地域で育てる

北海道岩見沢市 ㈱安藤農産 安藤雄介さん

石狩平野の中央に位置する北海道岩見沢市では、米を中心に畑作・野菜・果樹・花きなどの栽培が行われています。

今回は、小麦・大豆・たまねぎなどの生産に取り組む安藤雄介さんにお話をうかがいました。

「キタノカオリ」を守るため種子生産も開始！！

「キタノカオリ」は、特に製パンに適し、香りやモチモチとした食感で注目されている秋まき小麦です。しかし、ほかの品種に比べ病気に弱く、栽培が難しいことから産地が少なく、希少な小麦となっています。JAいわみざわでは、生産者と協力し「キタノカオリ」の安定供給に取り組んでいます。

安藤さんが就農した17年前、地域の主要品目であるたまねぎは、連作により収量が伸び悩んでいました。そこで、たまねぎの収量改善を目的とした輪作の一環として、大豆・小麦の栽培を始めました。小麦の栽培経験は全くなく、「最初はJAの品目担当にびっちりついて教えてもらった」と振り返る安藤さん。次第に試験などでJAと協力する機会も増えていきました。

「キタノカオリ」の栽培にも取り組むなかで、種子生産



写真1 安藤さん(中央)とJAいわみざわの大宮職員(右)、森職員(左)



写真2
「キタノカオリ」
の圃場にて
安藤さんと
実需者の皆さん

をしていた道内他産地で栽培が続けられず、種子の入手が難しくなるという状況に直面しました。「『キタノカオリ』は岩見沢で守りたい」という思いから、JAいわみざわ管内では、4年前から一般用に加え採種用の栽培を生産者6戸で始めました。もともと、たまねぎ産地のため、雑草管理を徹底する土地柄であることに加え、病気に気づけばお互いが教えあう生産者同士の連携により、栽培が難しい「キタノカオリ」も必要な種子量の供給や多収を達成できています。

実需者との交流がモチベーションに！！

「ここ数年でパン屋さんなど実需者とふれ合う機会が増え、自分がつくったもので喜んでくれる人の存在がやりがい」と語る安藤さん。市内の学校給食のパンには「キタノカオリ」が使用されており、子どもたちに食べてもらえるというモチベーションも地域で栽培が進む要因と考えています。

「土地利用型の品目は広い面積をこなすぶん、播種から収穫まで一連の作業になってしまい出口が見えづらい面もある。『キタノカオリ』を知ってもらうとともに、生産者のモチベーション向上という意味でも実需者・消費者との交流にJAとしても取り組みたい」とJAいわみざわの大宮職員。

「キタノカオリ」の安定供給に向けた取り組みは、これからも続きます。

【全農 耕種総合対策部 TAC・営農支援課】

巻頭連載/環境変動対策・気候変動に対する技術 地球温暖化による施設野菜栽培への影響.....	2
視点/青果物中の内容成分からみた収穫適期とその判断指標について.....	4
視点/全農における「グリーンメニュー」の取り組み.....	6
栽培基礎講座/もも栽培の基本技術.....	8
JAと連携した農業普及活動 新陳代謝でいちご産地が再成長.....	10
栽培技術セミナー/短時間変温管理法に基づく キクおよびカーネーションの周年安定生産技術.....	12
施肥技術セミナー/リン酸が蓄積した施設圃場における なす「とげなし輝楽」のリン酸無施肥栽培.....	14
防除技術セミナー/アスパラガスの半促成長期どり栽培での 天敵スワルスキーカブリダニを活用したIPM技術の確立.....	16
太鼓判 おすすめ品種紹介 第35回/チンゲンサイ.....	18

商品ガイド/「けい酸加里」で高温に負けない強いイネづくりを.....	20
商品ガイド/ヤンマー直進アシストトラクター(YT3Rシリーズ).....	21
インフォメーション/全農が開催する「水稲栽培概論講習会」.....	22
スマート農業推進の取り組み/JAにいがた岩船が取り組む 「ザルビオ®フィールドマネージャー」による JA営農指導DX.....	23
がんばる担い手/北海道岩見沢市 ㈱安藤農産 安藤雄介さん 喜んでくれる存在がやりがいに.....	24

3月号読者アンケートのお願い
よりよい誌面づくりのために、皆さまの声をお寄せください。
回答締切：令和6年3月31日(日)
回答方法：二次元コードもしくはURLから
URL：https://questant.jp/q/Q6XPL6TN

